

校訓・学校教育目標	校訓「自立・貢献・信頼」 学校教育目標 (1) 自ら学ぶ生徒 (2) 思いやりのある生徒 (3) 健康に努める生徒	学年教育目標	<b>自律・信頼・団結</b> 自律…けじめのある学年 信頼…思いやりのある学年 団結…集団として成長できる学年
学校経営方針と重点目標	1 学校教育目標の実現に向けて、組織的・協働的な教育活動を実践する。 2 教職員一人ひとりの持ち味を生かし、活力ある学校づくりを行う。 3 教育の専門職としての使命感を持ち、授業に情熱を注ぐ教員を育成する。 4 保護者・地域に学校を開き、協力が得られる信頼される学校づくりを行う。 5 施設設備を効果的に活用し、安全安心で美しく潤いある学校づくりを行う。  重点目標 (1)創意工夫を活かした特色ある教育課程の編成と実施 (2)学習指導の充実と学力の向上 (3)学年・学級経営と生徒指導・教育相談の充実 (4)道徳教育・人権教育の充実 (5)体力の向上と体育活動の充実 (6)進路指導・キャリア教育の充実 (7)特別支援教育の充実と配慮を要する生徒の支援 (8)校内研修 ((7) 特別支援教育) の充実 (9)安全安心で潤いある教育 (10)学校・家庭・地域が一体となった教育活動の実施 (11)教育公務員として自覚を持った教職員集団の醸成	学校経営方針	子どもと向き合った集団指導体制をつくる (学年集団への課題提起) ①元気にあいさつしよう。 ②時間を守って行動しよう。 ③授業に集中しよう。 ④相手の立場になって考えよう。 ⑤お互いに信頼できる関係を築こう。 ⑥当番活動に一生懸命取り組もう。 ⑦朝会・集会で集中しよう。 ⑧行事で団結しよう。 ⑨集団の一員としての自覚をもって行動しよう。
学習指導	意欲的に学習に取り組む生徒を育てる。 1、授業規律を確立し、良好な学習環境を形成する。 2、学習の基礎・基本を身に付けさせる。 3、自ら学ぶ姿勢を身に付けさせる。	生徒指導	1、基本的生活習慣の定着を図る。 2、問題行動の早期発見、早期解決をめざす。 3、集団指導体制を確立する。 4、子どもたちに向き合った指導体制の確立。
道徳指導	1、真理と正義を愛し、個人の価値を尊重する精神を養う。 2、自発的精神を養い、自他の敬愛と協力によって文化の創造と発展に貢献するようにする。	進路指導	上級学校調べを行うと共に、中学校卒業後の進路やその先の進路に目を向けさせる。また、その進路実現に向けて、日々の取り組みを大切にさせる。
特活指導	学年の委員会活動などの自治的諸活動、係活動、行事を通じて、集団の一員としての自覚を高め、一人一人が責任ある行動ができるようにする。 1、リーダーを中心とした活動の重視。 2、一人一人の能力や適性を生かす。 3、行事に積極的に取り組ませる。	家庭との連携	1、「学年たより」、「学級通信」を発行し学校での様子を定期的に伝える。 2、家庭・地域との連絡を密にし、信頼関係を築く。 3、教員間の情報交換を密にする。